

管理所レビュー VOL.11

(H29.9.19 水源林管理所)

9月1日(金)～2日(土)に行われた宿泊活動は、絶好の間伐日和となり、2日間の作業を予定どおりに行う事が出来ました。皆様、大変お疲れ様でした。

初秋を迎え、これからは間伐作業に適した気候となりますが、ハチが攻撃的になる季節でもあります。特に、巣の近くは危険ですので、見つけた場合は近づかないよう、十分注意をお願いします。

それでは、安全活動のための水源林管理所の振り返りなどをお知らせします。

1 33名のご参加、ありがとうございます！



絶好の間伐日和



2日目も元気いっぱい。



ススキの穂が秋を感じさせます。

2 作業の様子とワンポイントアドバイス



十分に体を伸ばしましょう。



追い口の位置もしっかり確認。



狭い所に上手に伐倒。



ロープを横から引いて安全伐倒。



適切な間伐が進んでいます。



ツルが効いた良い伐倒。



集積材の多い足場では足元注意。



宙に浮いた材の玉切りは要注意。



場合によっては灌木の刈り払いを。

3 枝払いも注意

道志水源林ボランティアの会の皆さんにとっては、枝払いもすでに慣れた作業になっていると思いますが、安全のため、次のことに注意してください。

“太い枝の場合、いきなり枝の根元を切ると、押さえ切れずに自分の顔に向かってきたり、ノコギリが挟まれたりする場合があります。

また、枝にテンションがかかっている場合は、跳ね返る場合があります、危険です。

枝払いを行う前には、枝や周りの状況を良く観察し、状況によっては枝の途中を一旦切るなどして、安全に作業しましょう。”



安全な枝払いのお手本。



「伐木造材作業者必携より一部抜粋」

4 枯れ木や松の枯れ枝などに注意

今年度の活動地、4班から9班内には枯れ木や枯れ枝の付いているアカマツがあるので、次のことに注意してください。

“枯れ木やアカマツの枯れ枝は、伐倒木が当たるなどして折れた場合は、予想外の場所に落ちたり、予想以上に飛ぶことがあるので危険です。

また、伐倒方向にない場合でも作業範囲内にある場合は危険ですので、足元の確認に加え、上空の様子もあらかじめ確認しておきましょう。”



枯れ木に注意。



アカマツが乱立しています。



傾斜しているアカマツにも注意。

※ 9月20日（水）は、晴れ、最高気温24度、降水確率10%の予報となっています。

★それでは9月20日、気をつけてお越してください。